

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	地域の方の誤解を早く解消し、利用者が安心して外出できることを期待したい。	地域の方たちへ、古茂口の家と認知症への理解をもっと深めてもらう。	認知症サポーター養成講座やハッピーサロンなどを通して、認知症の方の事を知ってもらおう。また、地域に開かれた施設として、イベントの際など、施設へと足を運んでいただく機会をつくる。	12ヶ月
2	アンケート	人員不足なのではないか。(職員の健康が心配) 職員の仕事内容が多くなってきているのではないかな。	余裕をもって入所者様のケアが出来るようになる。	職員の効率的な配置を行う。不足している人員に対しては、募集を行っていき、十分な休息をとれるような体制をとっていく。	12ヶ月
3	アンケート	もっと入所者様の活動を促す生活環境がほしい。	入所者様が生き生きと生活できるようにする。	デイサービスの利用者様と一緒にいる、レクリエーションや体操などを、もっと充実したものにしていく。外出やドライブの企画を継続していく。	12ヶ月
4	アンケート	職員の対応に差がある。家族の話をよく聞き、安心感のある接し方が望ましいと思う。	入所者様にもご家族にも、安心感を与える事ができる。	施設内外で行われる、接遇やその他の研修への参加を継続する。好ましくない対応が無いよう、職員間で今まで以上に注意喚起していく。	12ヶ月
5	アンケート	館内・個室内の清掃ができていない。壁・飾り物・廊下・棚等のほこり・落ちている髪の毛が目立つ。	館内・個室内の清掃が行き届き、整理整頓がされている。	新年度から、施設・居室内清掃の担当職員を割り当て、清掃が定期的に行えるようにする。	1ヶ月